

就学前教育と小学校教育の 接続期における キャリア教育



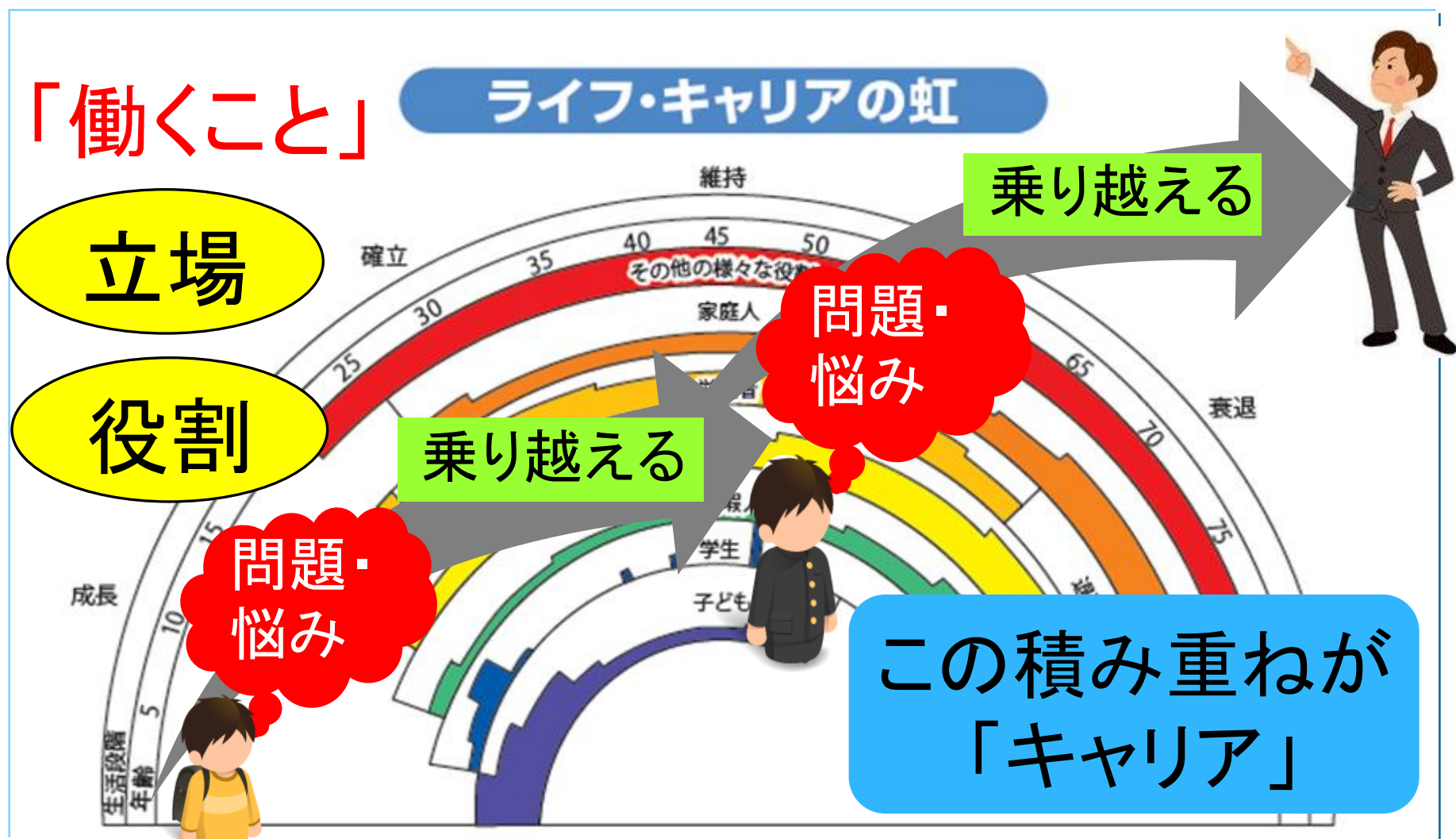
秋田県教育庁南教育事務所

1 キャリア教育はなぜ必要か



1 キャリア教育はなぜ必要か

「キャリア」の意味するところ



1 キャリア教育はなぜ必要か

「キャリア教育」とは

一人一人の社会的・職業的自立に向け、
必要な基盤となる能力や態度を育てること
を通して、キャリア発達を促す教育

(中央教育審議会「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の
在り方について(答申)」(平成23年1月31日))

目指す子ども・若者の姿

自分が自分として生きるために、
「学び続けたい」「働き続けたい」と
強く願い、それを実現させていく姿



1 キャリア教育はなぜ必要か

「この頃の子どもは…」

○明るく 素直 目立つ非行をしない

でも…(あくまで、主観ですが)

△口の利き方が…

友だち感覚？

△感情を表に…

△キレやすい子も…

△がまんが…

がまんすることに
慣れていない



1 キャリア教育はなぜ必要か

「なぜ学ぶのか」が曖昧(学ぶ意義)

TIMSS2015調査

小学校4年生

算数 5位 / 49か国

理科 3位 / 47か国

中学校2年生

数学 5位 / 39か国

理科 2位 / 39か国

意識調査

中学校2年生

「数学・理科を勉強すると、日常生活に役立つ」と
答えた割合

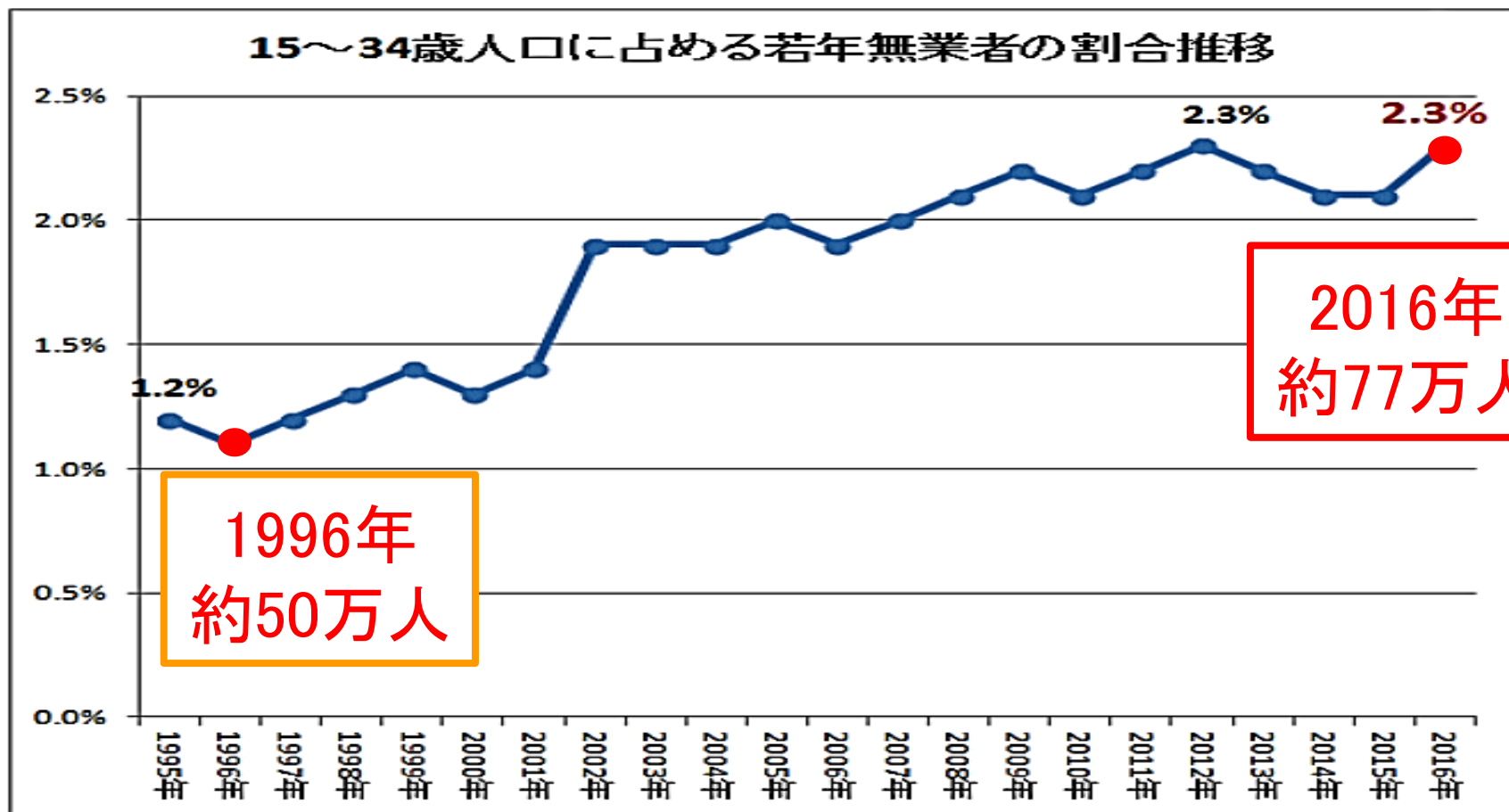
数学 74% (国際平均84%)

理科 62% (国際平均85%)

「仕事につくためによい
成績をとる必要がある」と
答えている割合はさら
に少ない

1 キャリア教育はなぜ必要か

増えるニート(若年層無業者)



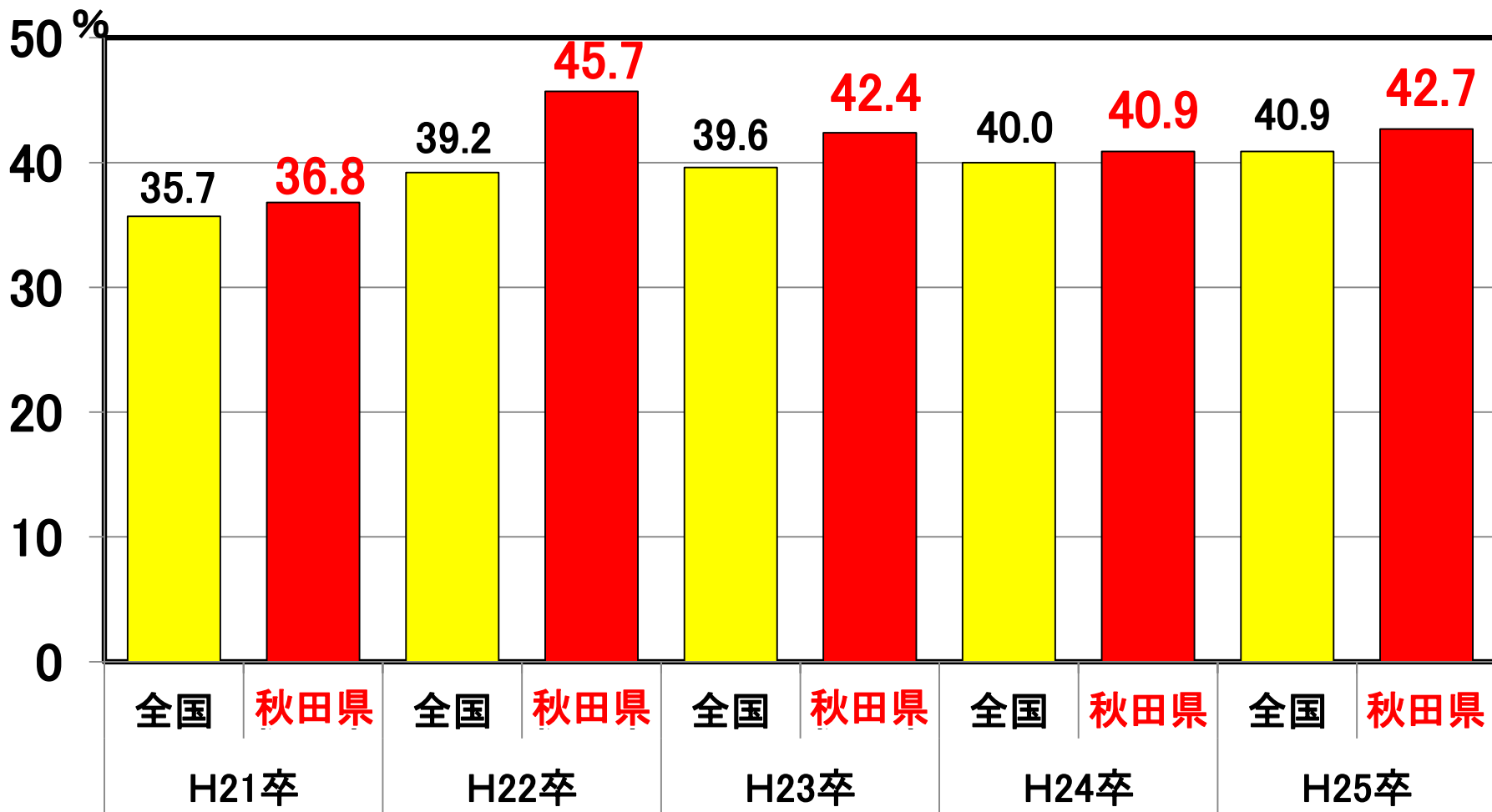
1996年
約50万人

2016年
約77万人

↑ 15-34歳人口に占める若年層無業者の割合推移(-2016年)

1 キャリア教育はなぜ必要か

新規高卒者 3年以内に約4割離職

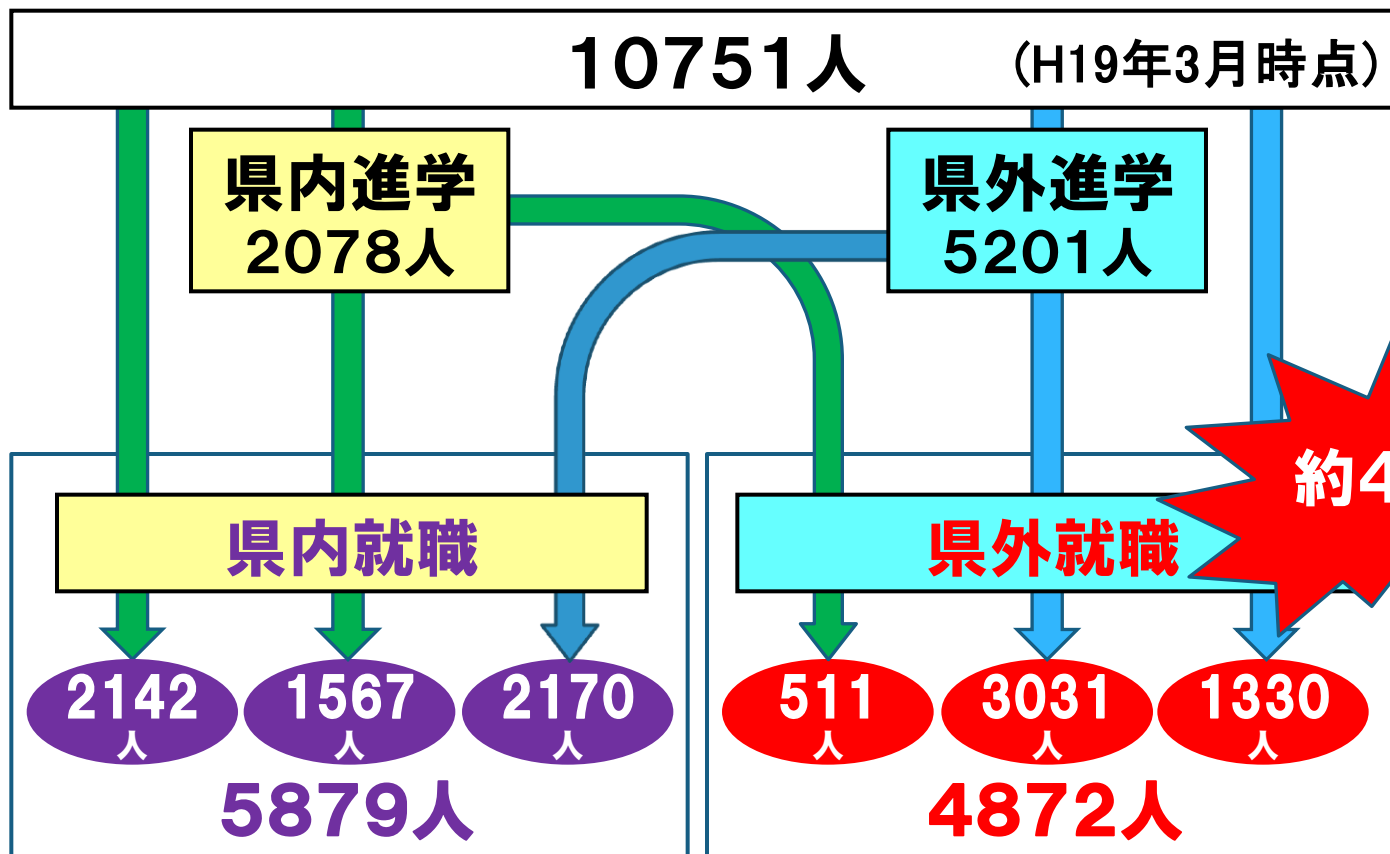


(出典:秋田労働局職業安定部調べ)

1 キャリア教育はなぜ必要か

(参考)若年層の約45% 県外就職

県内高校生の進路(追跡調査H19~H22)



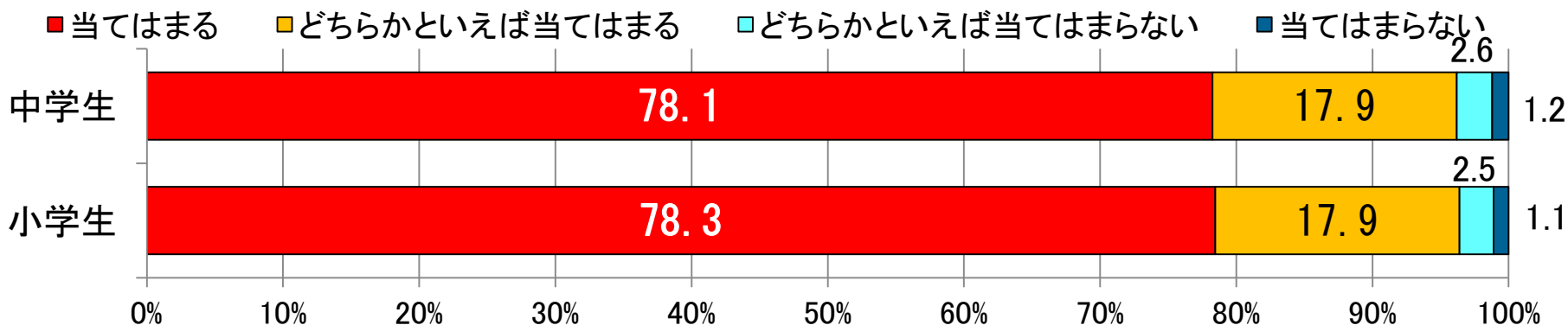
※県まとめ。一部は進路不明

1 キャリア教育はなぜ必要か

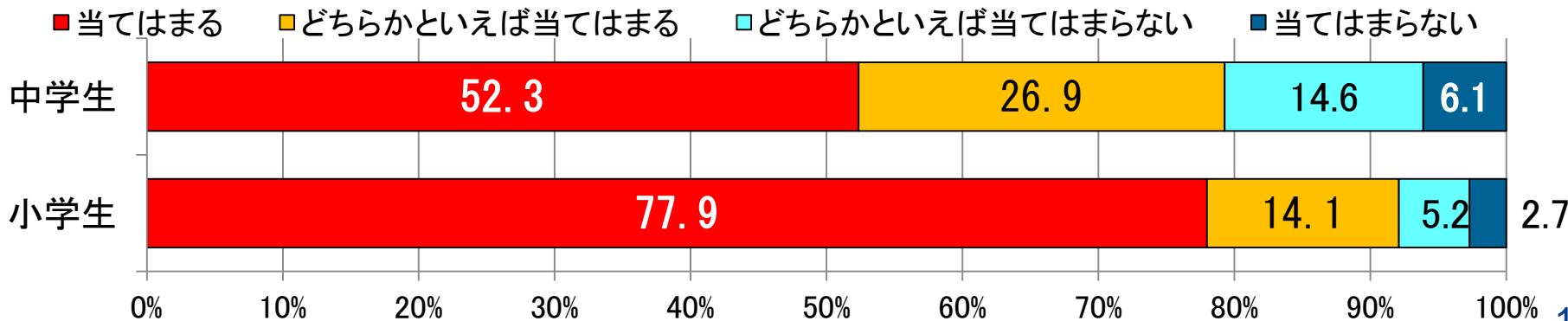
秋田県の子どもたちの実態(成果)

H29年度全国学力・学習状況調査「児童生徒質問紙調査」より

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



将来の夢や目標をもっていますか

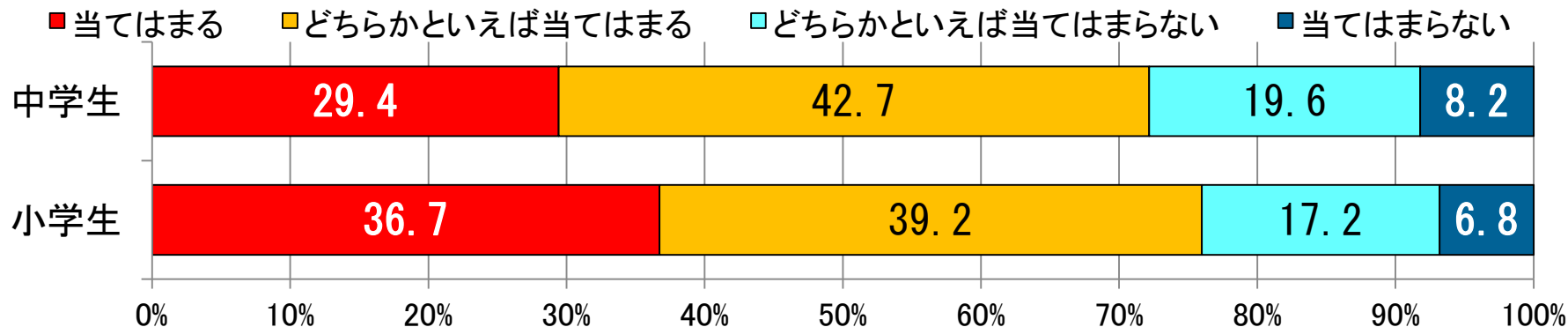


1 キャリア教育はなぜ必要か

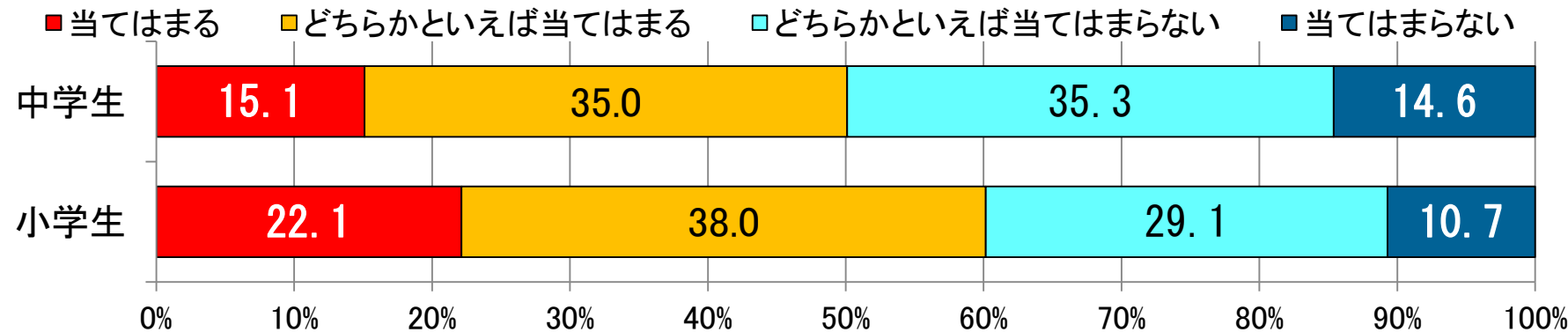
秋田県の子どもたちの実態(課題)

H29年度全国学力・学習状況調査「児童生徒質問紙調査」より

地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか



地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか



1 キャリア教育はなぜ必要か

データから見えた課題

- 学校での学習に、自分の生活や将来との関係で学ぶことの意義が見い出せていない。
- 高卒3年以内の離職率が高い。
- 若年層の県外流出者が多い。
- 地域の現状や将来に対して課題意識をもつまでに育っていない。

1 キャリア教育はなぜ必要か 地域全体で子どもを 育む



- 子どもは地域の大事な宝
- 園・保育所・学校と家庭、地域とが連携しながら育てていく
- 保護者を巻き込むのも地域。お節介とお互い様
- 同時に、子どもに地域とのつながりをつくってあげるのも保護者の大事な役割
- 学校は、地域に貢献する活動を進めていく

「ふるさとを愛し、社会を支える自覚と
高い志にあふれる人づくり」を

2 地域に根ざしたキャリア教育

時と
共に



地域と
共に



2 地域に根ざしたキャリア教育

キャリア教育で育てたい力

(例) 難しいこと等に挑戦する力

課題対応能力

(例) 将来のことを考える力

プランニング能力

一人一人の
社会的・職業的自立に向け
一人前としてやっていく
ために必要な力を付ける

職業人として

家庭人として

地域社会の一員として

人間関係・社会形成能力

(例) 周囲と心を通わせる力

自己理解・自己管理能力

(例) 自分を見つめる力

各学校が**具体の能力**を設定するための参考として

2 地域に根ざしたキャリア教育

キャリア教育で育てたい子ども像

(例) 難しいこと等に挑戦する力

課題対応能力

- 課題を見つけている
- 解決のために方策を講じている
- 困難や失敗から学んでいる 等

- 他者を理解しようとしている
- 自分の思いや考えを伝えている
- 自分の役割を果たそうとする 等

人間関係・社会形成能力

(例) 周囲と心を
通わせる力

(例) 将来のことを考える力

キャリアプランニング能力

- 働くことの大切さ、意味が分かる
- ふるさとの未来について考える
- 将来の夢や目標をもっている 等

- 自分らしさに気付いている
- 自分自身をコントロールできる
- 自分で考え行動している 等

自己理解・自己管理能力

(例) 自分を見
つめる力

例

2 地域に根ざしたキャリア教育

キャリア教育で育てたい子ども像

(例) 難しいこと等に挑戦する力

課題対応能力

(例) 将来のことを考える力

キャリアプランニング能力

今、学んでいることは、将来につながっているんだ
(学ぶ意義)

人間関係・社会形成能力

(例) 周囲と心を通わせる力

自ら進んで学びたい、働きたい
(学ぶ意欲)

自己理解・自己管理能力

(例) 自分を見つめる力

全教育活動を通して育成

全教職員で育成



2 地域に根ざしたキャリア教育

子どもたちにとっての「地域」とは

「地域」…生まれ育った場所

○「地域」を愛すること、誇りに思うこと

→「自分自身の育った場所、育ったプロセス」を
愛すること、誇りに思うこと = 「心のふるさと」

→自尊感情・自己有用感の基盤

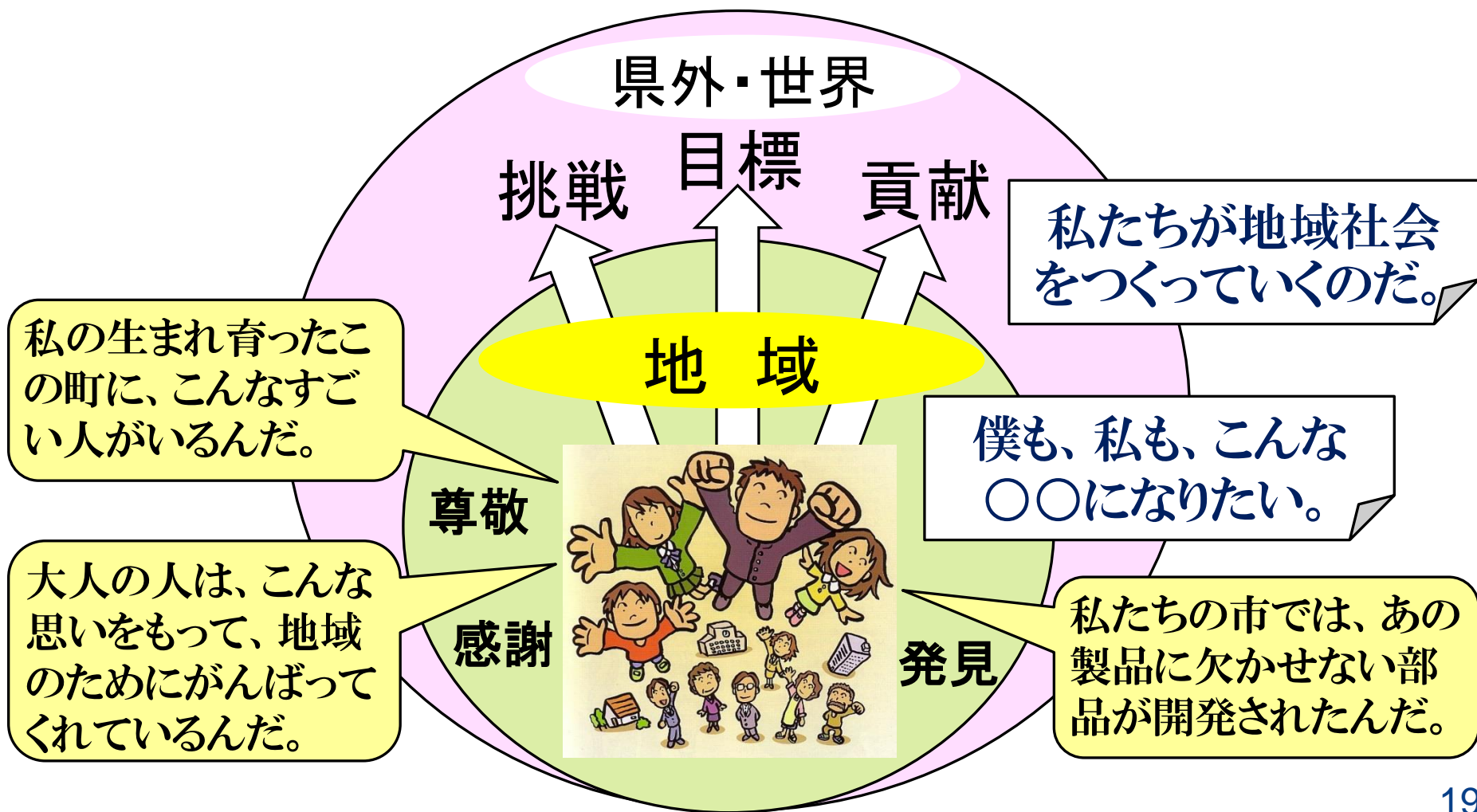
キャリア教育なんて、意味がない？



2 地域に根ざしたキャリア教育

「地域」というフィルターを通してみると

○地域に根ざしたキャリア教育によって…



2 地域に根ざしたキャリア教育

発信と啓発による「意識の共有化」

地域、企業では
地域・企業等との連携による体験を通じた学び

- ・働くことの尊さ
- ・社会人として必要なこと
- ・学校と仕事のつながり
- ・地域に対する思い

園・保育所・学校では
全教育・保育活動を通じた日々の学び



家庭では
キャリア発達の基礎づくり

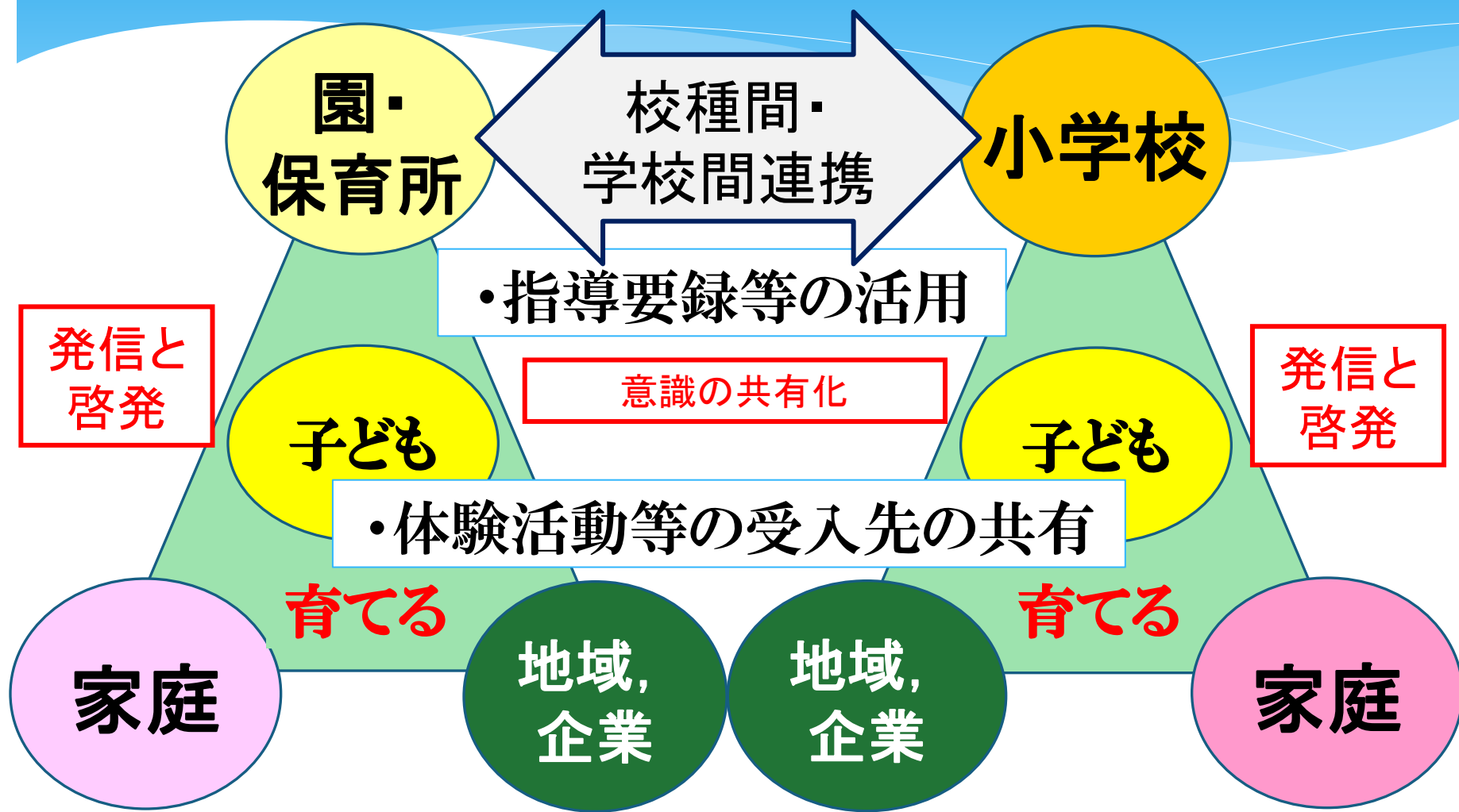


- ・あいさつや会話
- ・お手伝い、役割
- ・早寝・早起き・朝ご飯
- ・宿題を忘れずやる

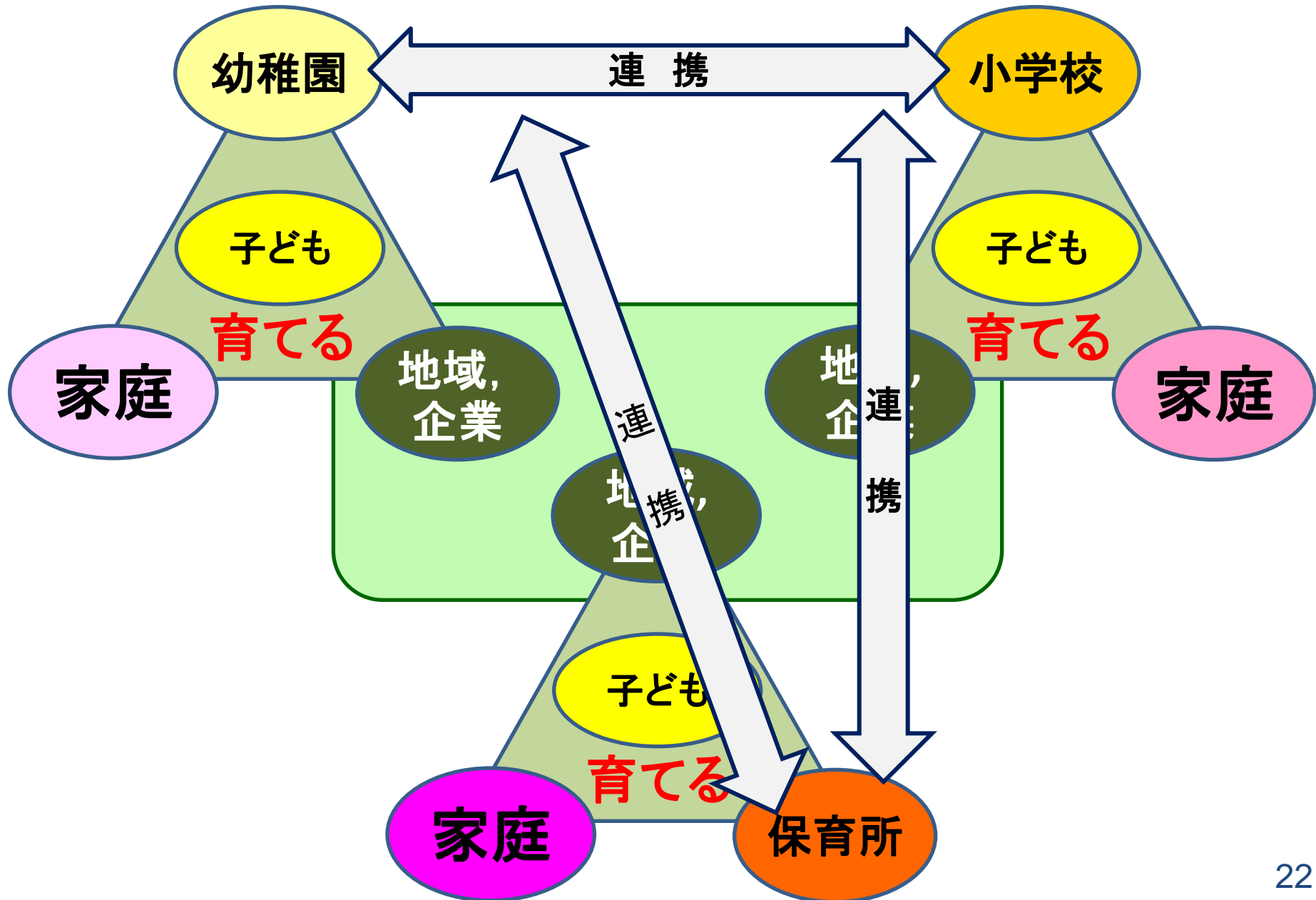
発信と啓発

意識の共有化

2 地域に根ざしたキャリア教育 推進上のポイント



地域に根ざしたキャリア教育



2 地域に根ざしたキャリア教育

御存知ですか

『秋田わか杉 七つの「はぐくみ」』

<解説>

- 全国トップレベルを維持している本県の学力やその基盤となる様々な要因については、全国からはもちろんのこと、海外からも注目されるどころ
- **家庭や地域の教育力**等、本県の財産とも言えるオール秋田でつくるすばらしい教育環境を、“秋田わか杉七つの「はぐくみ」”として発信し、「ふるさとを愛し、社会を支える自覚と高い志にあふれる人づくり」を目指したい。

2 地域に根ざしたキャリア教育

御存知ですか

『秋田わか杉 七つの「はぐくみ」』

- 1 早寝 早起き 朝ごはん
生活リズムは全ての**基本**
- 2 元気なあいさつ 明るい返事
規則 **約束** 守るわか杉
- 3 読んで 話して 書いて 高める
「**問い**」を発する思考力
- 4 問題解決 子どもが主体
授業の続きは**家庭**で学習

2 地域に根ざしたキャリア教育

御存知ですか

『秋田わか杉 七つの「はぐくみ」』

- 5 職場体験 インターンシップ
地域で育む子どもの**キャリア**
- 6 学校や地域の話題で語り合い
将来の夢 **家族**でえがく
- 7 ふるさとを支える自覚と志
みんなでつくる未来の**秋田**

キャリア教育で取り組もう

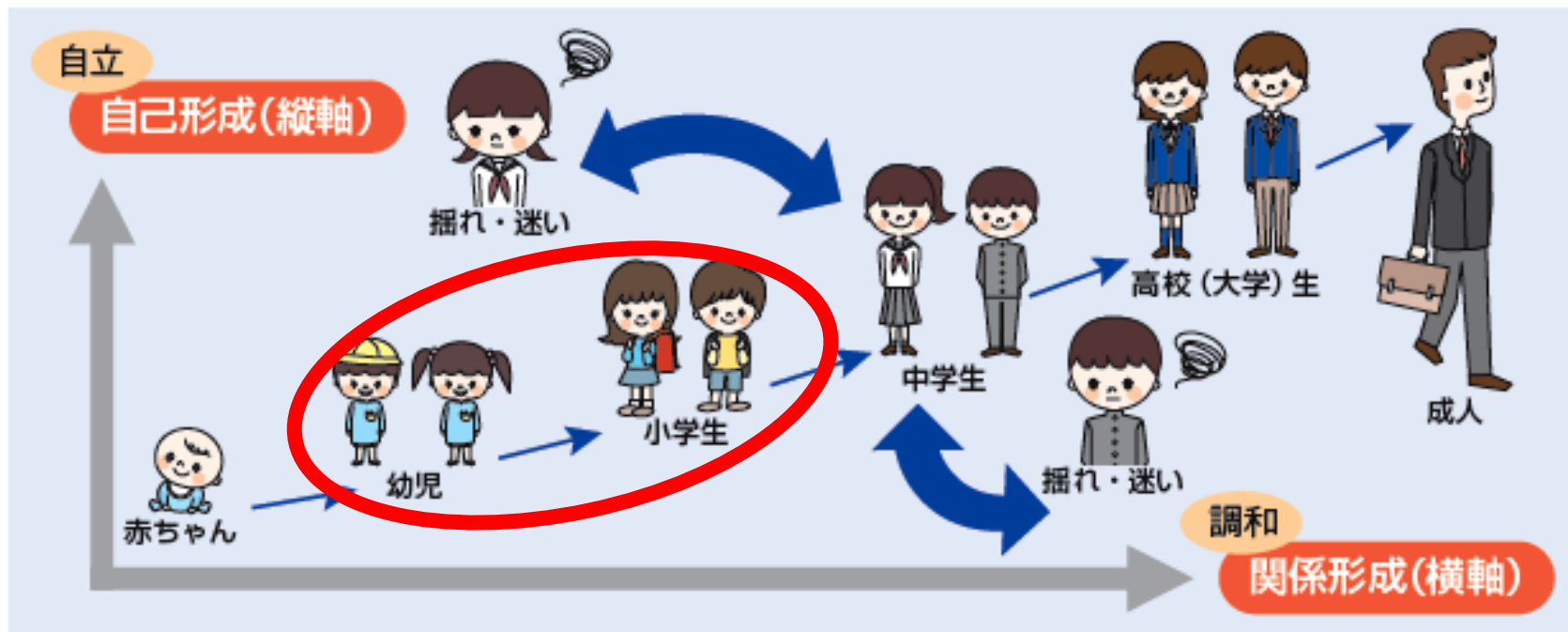
3 接続期に大切にしたいこと



どんな段階で、どんなことをするの？

キャリア教育は発達の段階を考えて進めることが大切です。

【生涯学習におけるキャリア形成】



3 接続期に大切にしたいこと

「自己形成」と「関係形成」

「自己形成」=自分づくり

小学校では … 自分、大好き(気付く)

中学校では … になりたい自分(深める)

高校では … なれる自分(表す)



高校(大学)生

「関係形成」=関係づくり

小学校では … 役割(知る)

中学校では … 将来(選ぶ)

高校では … ライフプラン(つなげる)



赤ちゃん

3 接続期に大切にしたいこと

低学年におけるキャリア発達の特徴

身の回りのことへの
関心を高めるために

- ・周囲に積極的に関わる
- ・友だちの気持ちを考える
- ・働く人に興味関心、感謝
- ・係活動、家のお手伝い

好きなことを見つけ、の
びのびと活動するために

- ・仲良く学習、遊ぶ
- ・好きなことが言える
- ・大切なものを見つける
- ・自分のよいところの発見



小学校生活に適応するために

- ・返事やあいさつ
- ・時間や約束を守る
- ・ありがとう、ごめんなさい
- ・準備や片付け
- ・自分の気持ちや意見を伝える

3 接続期に大切にしたいこと

キャリア教育の活動例



<生活科>

単元名 がっこうだいすき！～がっこうたんけん～

友だち
いっぱい
人

学校にい
る人・人
人 仕事

見つけた
見つけた
場所

通学路
たんけん
人 場所

ねえねえ
聞いて！
報告会

【キャリア教育との関連】

- ・いろいろな仕事があること
 - ・たくさんの人に支えられて生活していること
- } 気づき

身の回りの様々な人々や仕事などに目を向け、
人と関わる力を高めるきっかけとしていく

3 接続期に大切にしたいこと

キャリア教育の活動例



< 道徳の時間 >

主題名 たいせつな じぶん

自分の名前に込められた思いを知り、生きることを喜び、命を大切にする心をもつ

< 国語科 >

「ぼくの好きな
ことは」
「めいしでじこ
しょうかい」

「おかあさん
のなみだ」

< 道徳 >
3時間

感謝

「たいせつな
じぶん」

夢

「いのちは
たからもの」

< 生活科 >

「あくしゅ
大きくせん」
「わたしの
じまん」

【キャリア教育との関連】

- ・「自分を好き」「自分は愛されている」という実感
- ・よりよく生きていく自分の姿を低学年なりに描かせる

自己理解能力やコミュニケーション能力を育成

3 接続期に大切にしたいこと

キャリア教育の活動例



<特別活動>

議題名 「かかりのおしごとと発表会」の計画を立てよう

<日常的な活動>

- 係活動
- 当番活動
- 給食、清掃

<学級活動>(1)生活づくり
「かかりのおしごとと発表会」の
計画を立てよう

<学級集会>
「かかりのおしごとと発表会」

<道徳>

- ・自分がやらなければならない仕事はしっかりと行う
- ・働くことよさを感じて、みんなのために働く

【キャリア教育との関連】

- ・みんなのために仕事をする、働く経験の積み重ね

働くことに関する意欲や態度を育てる

3 接続期に大切にしたいこと 結論(ここが大事)

人と関わることは
楽しい

人の役に立つのは
うれしい

体験的な活動・
具体的な体験を通して

人にほめられるのは
気持ちいい



そのベースに必要なのは
「安心感」